

令和6(2024)年度事業報告

(令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで)

1. 会議の開催

理事会	2回
評議員会	2回
企画運営委員会	3回
研究助成金選考委員会	1回

2. 令和6年度各事業の状況報告

(1) 肝炎・肝癌に関する専門研究の企画、統括、解析、公表

1) 専門研究(論文発表: 研究主幹 SMF アクバル 先生)

- ① Comprehensive analysis of antigenic variations and genomic properties of hepatitis B virus in clinical samples in the mid-north east region of Bangladesh. Infection, Genetics and Evolution 119 (2024) 105572.
- ② Exploring the Replication and Pathogenic Characteristics of Alpha, Delta, and Omicron Variants of SARS-CoV-2. Int. J. Mol. Sci. 2024, 25, 12641.

2) 財団ニュースの発信

平成30年7月より紙媒体「財団だより」からホームページ「財団ニュース」に新設発行。
財団事業・予定等を掲載した。

(2) 医療従事者を対象とする肝炎・肝癌の予防・治療に関する研修会の開催

第1回: テーマ 「B型肝炎研究の現在地」 (座長 脇田 隆字 先生)

日時 令和6年7月20日(土) 13:00~16:30

場所 国立感染症研究所戸山庁舎共用第一会議室 (36名参加)

第2回: テーマ 「E型肝炎研究の最新情報 2024」(座長 岡本 宏明 先生)

日時 令和7年2月1日(土) 13:30~16:30

場所 連合会館 203会議室 (27名参加)

(3) 一般市民及び企業を対象とする肝炎・肝癌の予防・治療に関する講演会の開催

1) 第29回肝臓病医療講演会:「放っておくと怖い脂肪肝 ~あなたは大丈夫ですか?~」

日時 令和6年9月29日(日) 14:00~16:15

場所 連合会館 402会議室 (26名参加)

演者 朝比奈 靖浩 先生

2) 小規模な相談会を含めた講演会:「MASLDとアルコール性肝障害ー ウイルス性肝炎の患者さんが注意すべきことー」

日時 令和6年10月20日(日) 13:00~15:00

場所 宮川庚子記念研究財団 会議室 (8名参加)

演者 四柳 宏 先生

(4) 肝炎・肝癌研究者を対象とする研究助成金の交付

研究助成金選考委員会において研究助成者3名(応募6件)を選考し、理事会で決定した。

中塚 拓馬(なかつか たくま)先生 東京大学医学部附属病院 消化器内科

テーマ: エピゲノム異常に着目した代謝関連脂肪性肝疾患(MASLD)の病態解明および治療標的の探索

若江 亨祥(わかえ こうしょう)先生 国立感染症研究所 ウィルス第二部

テーマ: B型慢性肝炎への脂肪負荷による発癌促進機構の解明

土屋 淳(つちや じゅん)先生 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 消化器病態学分野

テーマ: ヒトiPS由来肝細胞系譜細胞を利用したB型肝炎ウイルスゲノム挿入による肝発癌機構の解明

(5) 医学功労者の顕彰

「NASH診断法・治療法開発の先駆者」

大阪済生会吹田病院名誉院長 岡上 武 先生

3. 付属明細書

該当事項なし

以上